

令和3年度

幼稚園教諭教員免許状更新講習

# 募 集 要 項

宮崎国際大学 教育学部

# 幼稚園教諭教員免許状更新講習について（ご案内）

## 1) 目的

本講習は、教育職員免許法第9条に基づき、文部科学大臣の認定を受けて本学が開催するもので、「教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ること」を目的としています。

本学部では、主に「幼稚園教諭」を対象に、必修領域、選択必修領域および選択領域の講習を実施します。各領域とも、受講者を制限して、丁寧な講義と指導を行います。

なお、本講習を受講し、修了認定試験で認定基準に達した場合、修了（履修）証明書を発行しますので、受講者は定められた期日までに、免許管理者（勤務する学校が所在する都道府県教育委員会）に更新講習修了の確認申請を行ってください。

「必修領域」・「選択必修領域」・「選択領域」の三つの区分で免許状更新講習を開設しています。

## 2) 講習の履修

修了確認期限の2年2か月前から2か月前までの2年間で、必修領域（1講習：6時間）、選択必修領域（1講習：6時間）、選択領域（3講習：18時間）、計30時間の講習を受講する必要があります。

今年度12時間受講、来年度18時間受講のように2年に渡っての受講も可能です。また、宮崎国際大学と他大学等の講習と合わせて30時間受講することもできます。

## 3) 受講対象者

①新免許状所持者（平成21年4月1日以降に初めて免許状を授与された方） 免許状に記載してある「有効期限の満了日」が 令和4（平成34）年3月31日 または 令和5（平成35）年3月31日の方。

②旧免許状（平成21年3月31日までに授与された免許状をお持ちの現職教員等で、主として以下の生年月日に該当）保持の方。（栄養教諭免許状をお持ちの方を除く）

生年月日	免許状更新講習受講期間及び更新講習終了確認申請期間	修了確認期限
昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれ 昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生まれ 昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ	令和2年2月1日～ 令和4年1月31日	令和4年3月31日
昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生まれ 昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生まれ 昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれ	令和3年2月1日～ 令和5年1月31日	令和5年3月31日

詳しくは、文部科学省のホームページを参照してください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm)

現在教員として勤務していない教員免許状所持者の方々へ

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/002/1314426.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/002/1314426.htm)

#### 4) 申込期間

令和 3 年 7 月 1 6 日 (金) 9 時～7 月 3 1 日 (土) 1 2 時 (必着)

#### 5) 受講料

必修領域 (1 日 6 時間) 6,000 円、選択必修領域 (1 日 6 時間) 6,000 円、選択領域 (1 日 6 時間) 6,000 円×受講日数になります。

#### 6) 申込方法

次の①及び② (本学ホームページからのダウンロードも可能です。) に必要事項を記入し、③ に証明者等の証明を受け (別紙の場合は添付し)、④を同封のうえ、下記の申込先に書留または簡易書留で郵送してください。

- ① 教員免許状更新講習受講申込書
- ② 教員免許状更新講習事前アンケート
- ③ 返信用封筒 1 枚 (角形 2 号封筒に申込者の住所・氏名を記載し、120 円切手を貼付。)

#### 7) 申込先

〒 8 8 9 - 1 6 0 5 宮崎県宮崎市清武町加納丙 1 4 0 5 番地  
宮崎国際大学 教員免許状更新講習担当

#### 8) 講習会場

宮崎国際大学 (宮崎県宮崎市清武町加納丙 1 4 0 5 番地)

#### 9) 講習一覧 開講日・教室・受講人数等

領域	講習名	教室	開講日	受講人数
必修 (6 時間)	教育の最新事情	2-307 教室	8 月 3 0 日 (月)	8 0 人
選択必修 (6 時間)	幼稚園教育要領等の改訂の動向と 危機管理上の課題	2-307 教室	8 月 3 1 日 (火)	8 0 人
選択 (1 8 時間)	保育内容指導法「健康」・「環境」	1-321 教室 2-307 教室	9 月 1 日 (水)	8 0 人
	保育内容指導法「造形表現」・「音楽 表現」	4- 23 教室 4- 44 教室	9 月 2 日 (木)	8 0 人
	子どもの心身の発達・成長 保育内容指導法「人間関係」	1-321 教室 2-307 教室	9 月 3 日 (金)	8 0 人

1 日単位で受講できます。

## 10) 受講者の決定および通知

受講人数を超えた場合は、混乱を避けるため、厳正なる抽選により受講者を決定します。  
受講の可否等につきましては、確定次第、郵送により通知いたします。  
※電話等でのお問い合わせはご遠慮ください。

## 11) 講習料の納入について

受講決定の通知とともに振込み用紙を送付いたします。期限内にお振込みください。  
準備の関係上、期限内に振込が無かった場合、辞退の処理をさせていただきます。ご了承ください。  
なお、受講料の領収書は払込金融機関の受領証をもってこれに代えるものとします。受領証等の再発行は一切いたしませんので、大切に保管してください。  
講習料納入締切：令和 3 年 8 月 17 日（火）まで

## 12) 履修認定

認定結果（履修証明書）は、10月末までに郵便により送付します。

## 13) 駐車場について

当日警備員を配置予定です。

## 14) 昼食について

各自ご準備ください（夏期休業中のため学生食堂は営業していません）。

## 15) お問い合わせ先

宮崎国際大学 教員免許状更新講習担当  
〒889-1605 宮崎県宮崎市清武町加納丙1405番地  
TEL：0985-85-5931  
FAX：0985-84-3396

## 16) 令和3年度教員免許状更新講習日程表・講習内容

### 【必修領域6時間】

#### 講習名：教育の最新事情

開講日	8月30日（月）	
受講人数	80人	
担当講師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河原 国男（教育学部教授）</li> <li>・白石 知子（教育学部教授）</li> <li>・山下 愛実（教育学部助教）</li> <li>・野崎 秀正（宮崎公立大学教授）</li> </ul>	
講習の概要	<p>国の教育政策や世界の教育の動向、教員としての子ども観、教育観等についての省察、子どもの発達に関する脳科学・心理学における最新の知見、生活の変化を踏まえた課題への対応や適切な指導のあり方、ならびに、特別支援教育に関する新たな課題等を取り上げる。以上の教育における最新事情について、各分野の専門教員が講義する。</p>	
教室	2-307教室	
主な受講対象者	幼稚園教諭	
講習時間	8:40～8:50	受付
	8:50～9:00	オリエンテーション
	9:00～10:20	国の教育政策や世界の教育の動向（河原）
	10:40～12:00	教員としての子ども観、教育観等についての省察（白石）
	12:00～12:20	2つの講習内容に関する筆記試験
	13:20～14:40	子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む。）（野崎）
	15:00～16:20	子どもの生活の変化を踏まえた課題（山下）
	16:20～16:40	2つの講習内容に関する筆記試験
	16:40～17:00	教員免許状更新講習事後アンケート
試験方法	<p>筆記試験（資料等の持ち込み可） 100点満点で60点以上を「認定」、59点以下を「不認定」とする。</p>	
講習資料	すべてコピーで配布する。	

## 【選択必修領域 6 時間】

### 講習名：幼稚園教育要領等の改訂の動向と危機管理上の課題

開講日	8月31日（火）	
受講人数	80人	
担当講師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白石 知子（教育学部教授）</li> <li>・城戸 佐智子（教育学部講師）</li> </ul>	
講習の概要	<p>幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。そこで、平成29年に告示された「新・幼稚園教育要領」等で整理された、幼児教育において育みたい資質・能力、また幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を読み解き、あらためて幼児期の子どもが育むべき力とは何かを問い直す。</p> <p>また、危機管理上の課題について、事故情報・事例を踏まえながら、その予防や対応方法を含めて講義を行う。</p>	
教室	2-307教室	
主な受講対象者	幼稚園教諭	
講習時間	8:40～8:50	受付
	8:50～9:00	オリエンテーション
	9:00～10:20	「幼稚園教育要領」にみる改訂の動向① 育みたい資質・能力の整理(城戸)
	10:40～12:00	「幼稚園教育要領」にみる改訂の動向② 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿との関係（城戸）
	12:00～12:20	2つの講習内容に関する筆記試験
	13:20～14:40	幼児教育の最新動向 「学校における危機管理上の課題」①（白石）
	15:00～16:20	幼児教育の最新動向 「学校における危機管理上の課題」②（白石）
	16:20～16:40	2つの講習内容に関する筆記試験
	16:40～17:00	教員免許状更新講習事後アンケート
試験方法	筆記試験（資料等の持ち込み可） 100点満点で60点以上を「認定」、59点以下を「不認定」とする。	
講習資料	すべてコピーで配布する。	

## 【選択領域 6 時間× 3 日間】（幼稚園教諭）

※ 1 日単位でも受講できます。

### 講習名：保育内容指導法「健康」・「環境」

開講日	9月1日（水）		
受講人数	80人（A・B各40人 2つのグループに分ける）		
担当講師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城戸 佐智子（教育学部講師）</li> <li>・田川 一希（教育学部講師）</li> </ul>		
講習の概要	<p>幼稚園修了までに生きる力の基礎となる心情、意欲、態度の獲得が期待されている。そこで本講座では、5領域の中から「健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う」健康と「周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う」環境に焦点をあて、現場実践のふりかえりや事例紹介をもとに、より良い保育・教育実践のあり方を考える。</p>		
教室	Aグループ 1-321教室 Bグループ 2-307教室		
主な受講対象者	幼稚園教諭		
講習時間		Aグループ	Bグループ
	8:40～8:50	受付	
	8:50～9:00	オリエンテーション	
	9:00～10:20	「幼稚園教育要領・健康」の再考（城戸）	領域「環境」のねらい・内容及び「環境を通して行う保育」についての解説（田川）
	10:40～12:00	子どもの健康に関する現状と健康な心と体を育てる保育実践（城戸）	身近な自然の観察と自然素材を活用した遊び 各園で行われている自然環境を活用した保育の検討（田川）
	12:00～12:20	2つの講習内容に関する筆記試験	
	13:20～14:40	領域「環境」のねらい・内容及び「環境を通して行う保育」についての解説（田川）	「幼稚園教育要領・健康」の再考（城戸）
	15:00～16:20	身近な自然の観察と自然素材を活用した遊び 各園で行われている自然環境を活用した保育の検討（田川）	子どもの健康に関する現状と健康な心と体を育てる保育実践（城戸）
	16:20～16:40	2つの講習内容に関する筆記試験	
	16:40～17:00	教員免許状更新講習事後アンケート	
試験方法	筆記試験（資料等の持ち込み可） 100点満点で60点以上を「認定」、59点以下を「不認定」とする。		
講習資料	すべてコピーで配布する。		

## 講習名：保育内容指導法「造形表現」・「音楽表現」

開講日	9月2日(木)		
受講人数	80人(A・B各40人 2つのグループに分ける)		
担当講師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・守川 美輪 (教育学部教授)</li> <li>・日高 まり子 (教育学部准教授)</li> </ul>		
講習の概要	<p>造形表現活動を通して、思考力、判断力、表現力等の基礎を養うためにどうすればよいか講義と体験から学ぶ。</p> <p>また、幼児の発達の特徴を生かした「表現」領域の中に含まれる音楽活動の指導・支援の在り方について、歌唱活動、楽器活動、身体表現活動の実践的技術を学ぶ事を通じて理解する。</p>		
教室	造形表現：4-44教室、音楽表現4-23教室、		
主な受講対象者	幼稚園教諭		
講習時間		Aグループ	Bグループ
	8:40～8:50	受付	
	8:50～9:00	オリエンテーション	
	9:00～12:00	幼児の感性を育てる方法や 製作技法を習得する。(守川) ※適宜休憩	音楽活動の指導、支援の実践 的技術を習得する。(日高) ※適宜休憩
	12:00～12:20	1つの講習内容に関する筆記試験	
	13:20～16:20	音楽活動の指導、支援の実践 的技術を習得する。(日高) ※適宜休憩	幼児の感性を育てる方法や 製作技法を習得する。(守川) ※適宜休憩
	16:20～16:40	1つの講習内容に関する筆記試験	
	16:40～17:00	教員免許状更新講習事後アンケート	
講習資料	すべてコピーで配布する。		
試験方法	筆記試験(資料等の持ち込み可) 100点満点で60点以上を「認定」、59点以下を「不認定」とする。		
準備物	準備物 鉛筆、消しゴム、定規、はさみ、のり、セロハンテープ、木工用ボンド、クレヨン、落書き帳(B4)1冊、折り紙、色画用紙(B5 数枚(色を変えて))		



## 講習名：子どもの心身の発達・成長 保育内容指導法「人間関係」

開講日	9月3日(金)		
受講人数	80人(A・B各40人 2つのグループに分ける)		
担当講師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村上 昇 (宮崎国際大学教授・学長)</li> <li>・山下 愛実 (宮崎国際大学助教)</li> </ul>		
講習の概要	<p>子どもを取り巻く環境は多様化している。幼稚園等においては関連する情報を収集・分析し、家庭や地域との連携において適切に情報提供することが重要となってきた。</p> <p>本講習では、脳科学の観点から子どもの心身の発達を捉え、子どもの心身の健全な発達・成長のために重要となる具体的視点について理解を深める。また、領域「人間関係」に焦点をあて、事例をもとに他者との関係のなかで育つ子どもの姿を捉え、自立心や人と関わる力を育むための保育実践のあり方を考える。</p>		
教室	Aグループ 1-321教室 Bグループ 2-307教室		
主な受講対象者	幼稚園教諭		
講習時間		Aグループ	Bグループ
	8:40~8:50	受付	
	8:50~9:00	オリエンテーション	
	9:00~10:20	大脳生理学の視点から乳幼児における心身の発達に必要な保育者のかかわりや急速に進むIT社会の中で育つ子ども達の健全な成長のために保育者として考えておくべきことを学ぶ(村上)	幼稚園教育要領における、人との関わりに関する領域「人間関係」のねらい及び内容についての解説をする。また、集団生活の中で一人ひとりを尊重しながら、自立心や人と関わる力を育むための保育実践について学ぶ(山下)
	10:40~12:00		
	12:00~12:20	講習内容に関する筆記試験	
	13:20~14:40	幼稚園教育要領における、人との関わりに関する領域「人間関係」のねらい及び内容についての解説をする。また、集団生活の中で一人ひとりを尊重しながら、自立心や人と関わる力を育むための保育実践について学ぶ(山下)	大脳生理学の視点から乳幼児における心身の発達に必要な保育者のかかわりや急速に進むIT社会の中で育つ子ども達の健全な成長のために保育者として考えておくべきことを学ぶ(村上)
	15:00~16:20		
	16:20~16:40	講習内容に関する筆記試験	
	16:40~17:00	教員免許状更新講習事後アンケート	
試験方法	筆記試験(資料等の持ち込み可) 100点満点で60点以上を「認定」、59点以下を「不認定」とする。		
講習資料	すべてコピーで配布する。		